

各位

2009年7月22日

SBIホールディングス株式会社  
SBIモーゲージ株式会社

**住宅金融支援機構理事長の島田氏と SBI ホールディングス CEO の北尾氏が会談！！**  
**住宅金融支援機構より【フラット 35】販売促進に関する「感謝状」受領のお知らせ**  
**～2008年度の販売シェア No.1(※)の実績が高評価に～**

SBIホールディングス株式会社の子会社で、住宅ローンの貸出し・取次ぎを行う SBIモーゲージ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：円山 法昭、以下「SBIモーゲージ」）は、長期固定金利住宅ローン【フラット 35】の販売促進に大きく貢献したとして、独立行政法人住宅金融支援機構（本店：東京都文京区、理事長：島田 精一、以下「住宅金融支援機構」）より感謝状を受領しましたので、お知らせします。

SBIモーゲージは住宅金融支援機構との提携により【フラット 35】の販売を2004年12月に開始して以来、お客様のニーズに即した、多岐に渡る取り組みを行ってまいりました。その結果、**2008年度の【フラット 35】取扱シェアにおいて339ある取扱金融機関中No. 1(※)を獲得**するなど、【フラット 35】の販売促進に大きく寄与しております。この度、SBIモーゲージの【フラット 35】販売に際する積極的な取り組みが住宅金融支援機構に認められ、感謝状の受領に至りました。

お客様の「住宅を購入したい」という夢の実現に長期固定金利の住宅ローン商品が大きな役割を果たすと考える SBIモーゲージは、今後とも【フラット 35】の販売促進に邁進してまいります。



写真左上：感謝状受領の様子（右：SBIモーゲージ代表取締役執行役員 円山法昭、左：島田精一住宅金融支援機構理事長）

写真右上：島田理事長と、SBIホールディングス代表取締役執行役員CEO兼SBIモーゲージ代表取締役執行役員CEO北尾吉孝との会談の様子

写真左下：受領した感謝状（右：SBIモーゲージ代表取締役執行役員 円山法昭、左：島田精一住宅金融支援機構理事長）

(※) 2008年4月～2009年3月における【フラット 35】融資実行金額の合計額、【フラット 35（保証型）】を含む。SBIモーゲージ調べ。

以上

本件に関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 マーケティング・チャネル企画部/SBIモーゲージ株式会社 経営管理部

広報担当：植松

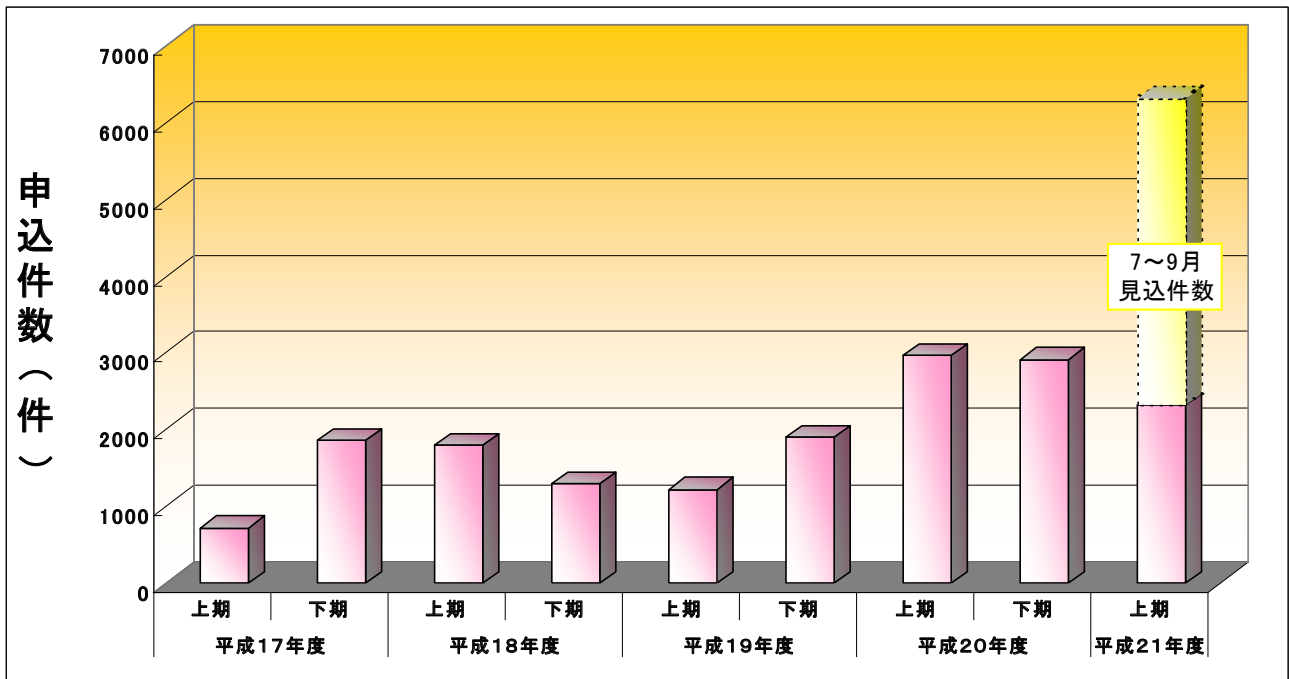
TEL：03-6229-0145 E-MAIL：shuematsu@sbigroup.co.jp

(添付資料 1 : SBI モーゲージにおける【フラット 35】の申込件数推移について)

2004 年 12 月の【フラット 35】取扱い開始時より、SBI モーゲージはインターネットチャネルを活用した低金利かつ利便性の高さより、その申込件数を伸ばしてまいりました。また、8 疾病保障特約や保証型商品の提供、インターネットによる繰上返済サービスの取り扱いなど、サービス拡充にも積極的に取り組んでおります。

結果、【フラット 35】の申込件数は増加の一途を辿り、**2008 年度における【フラット 35】の取扱シェアにおいて、取扱金融機関 339 中 No.1 を獲得するに至りました。**また、2009 年 6 月 4 日より、経済危機対策の一環としてスタートした【フラット 35】制度拡充の追い風で、**本年 6 月単月での申込件数は前年比 2 倍以上の約 1,200 件に急伸**しております。

<図 : SBI モーゲージにおける 2004~2009 年度【フラット 35】申込件数推移>



※申込件数は【フラット 35 (保証型)】含む、SBI モーゲージ調べ

<表 : SBI モーゲージの【フラット 35】販売における取り組み>

- ◎ 2006 年 11 月 : 日本で初めて【フラット 35】において付帯可能な 8 疾病保障特約の取扱いを開始。
- ◎ 2007 年 8 月 : 【フラット 35 (保証型)】の取扱いを開始。
- ◎ 2008 年 3 月 : 日本で初めて【フラット 35】をご利用のお客様に対する、インターネットによる繰上返済サービスを開始。

(添付資料 2 : SBI モーゲージにおける住宅ローン残高の推移について)

2000年6月9日の創業当初、SBI モーゲージはインターネット専業で住宅ローンを販売しておりましたが、2007年2月にフランチャイズ形式の「SBI 住宅ローンショップ」を名古屋に出店して以来、リアル店舗の出店を積極化し、現在まで全国に41店舗を展開するに至っております。

リアル店舗の出店により、対面でのコンサルティングが可能となるに加え、地方のお客様や不動産事業者様との直接的な取引も活発化したことにより、取扱い件数が急増しました。結果、融資残高は2009年6月末時点で4,893億円に達しております。

<図:SBI モーゲージにおける住宅ローン残高の推移について>

